錦中だより

学校教育目標：自己を含めた、全ての ものの生命を尊重する人間の育成

令和８年度《第１４号》
令和８年１１月24日
守口市立錦中学校
校長 佐藤 裕宣

明日から期末テスト ～ 体育の授業は柔道 …１年生は初めての生徒も多いようです ～



体育大会が終わり、体育の授業は柔道。１年生にとっては初めての生徒も多いようです。参観日の授業でも、ご覧いただけたと思います。(右)

さて、2学期が早くも残すは１カ月となり、いよいよ明日から期末テスト。



とにかく、全力で取り組んで欲しい思いです。

１３日には、3年生の第3回実力テスト。(左)

先日の懇談で今回のテストの大切さをしっかりと理解し、真剣度が前回とは比べものにならない位で、気迫を感じました。期末テスト後は１２月の懇談を経て、希望する進路・自分が目指す道を最終決定します。2年生・１年生も他人事とせず、１年後・2年後をイメージし、何か１つでも今から行動パターンを変えてみましょう。今後の人生が、大きく変わるきっかけになるのかも…。

１１月７日：守口市スピーチコンテスト ～ １年生・辻さん ３年生・長谷川さんが出場 ～



今年も『守口市中学生スピーチコンテスト』が、守口市立図書館・多目的ホールで開催されました。市内中学校から2名の代表生徒が出場し、錦中からはまず4番目に3年生・長谷川蒼依さん(左)が登場。「沖縄から学んだ平和と人権」と題して、6月の修学旅行での体験を発表しました。緊張を感じさせない落ち着いた雰囲気で、終始顔をあげてのスピーチ。語り口とスピーチの内容がしっくりマッチし、聴いていて気持ち良く、あらためて修学旅行の思い出が頭を巡りました。休憩を挟み唯一の１年生・辻珠愛さん(右)が１１番目に登場。１学期の期末テストで感じたことを「まだ大丈夫に負けないために」と題して発表。聴き心地のいい声、リズム。程よい抑揚もあり、文化発表会の時より数段レベルアップ。原稿が完璧に頭に入っていて、堂々としたスピーチでした。ともに敢闘賞を受賞し、長谷川さんが代表して賞状を受け取りました。(左)この日は、各校2名の生徒、錦中から生徒会書記の矢野川さんと整美委員長の池田さんが参加し審査し、最後は舞台上での記念撮影(右)を終え、閉会となりました。







１１月１１~１３日：２年生・福祉体験実習 ～学校では決して得られない貴重な体験～





24のグループに分かれて、高齢者施設、障がい者福祉施設、保育施設の各事業所で3日間の実習。学校では決して得られない貴重な体験ができたようです。私は初日の午後、寺方幼稚園(左)に出向き、活動の様子を見学しました。まだ始まったばかりで緊張感でいっぱいでしたが、3~4歳の園児と精一杯、ふれ合っていました。学校で１日6時間の授業を受けるのとはまた違った疲れを感じたかもしれません。最終日、実習を終え帰ってきた生徒達(右)からは、充実した実習の感想を多々聞くことができました。



11月12日：3年生・人権学習 ～LGBTQについて大久保暁さんから学びました～





3年生の人権学習。10日に福田先生による「LGBTQについて知ろう」（右）に続き、12日には、暁プロジェクト代表の大久保 暁さんを講師に招き、「性の多様性を知る～誰もが自分らしく生きられる社会とは～」と題した講演会。（左）“自分らしく生きる”と決意し、ホルモン注射や手術を経て31歳で戸籍を女性から男性、名前も「亜希」から「暁」に変更されました。ご自身の体験談やご家族のこと等、たっぷり語ってくださり、聴き入る3年生の姿がありました。最後に挙手して質問する生徒もいて、学びの深まりを感じました。

11月14日：小中合同・土曜参観 ～『錦中校区教育フォーラム』と位置づけ実施～





錦小と日程を合わせた小中合同の土曜参観。併せて今回は、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の委員や地域の皆様にも、授業内容が大きく変わっている今、参観してもらおうと『錦中校区教育フォーラム』と位置付け実施しました。地域の関心は期待した程ではなかったものの、これからも“開かれた学校”を意識していこうと思っています。保護者の方々には多数ご来校いただき、参観していただくことができました。（右）保護者参加型の授業もあり、ご協力に感謝です。4時間目は錦小へ出向き、5カ月後に錦中に入学してくる6年生の授業を参観。（左）12月3日には部活動体験があります。



11月18・20日：常任委員会と生徒集会 ～キャンペーン・意識高く取り組もう！～







18日、後期の執行部がとりしきる常任委員会を見て回りました。評議委員会（左）では、生徒総会で実施が決まった『キング・ティチャー・キャンペーン』の内容を各学年で意見を出し合っていました。整美委員会（右）では、掃除強化週間のポスター作り。保健委員会（左）でも感染症予防（手洗い・うがい）のポスターを作っていました。これからの季節、教室の換気も意識して行って欲しいです。図書委員会や文化委員会の今後の取組みも楽しみに注目したいと思います。この日の常任委員会を経て20日には生徒集会がありました。伝達表彰は、スピーチコンテストの2人に加え、卓球部とバドミントン部の入賞者（右）に賞状を手渡しました。続く委員会からの連絡の場面（左）では、舞台に立つ執行部の緊張感がずいぶん和らいで見えました。次回以降、もう少し詳細な報告・連絡を期待しておきます。学力向上部の先生からのお話は今回お休みで、最後は生徒指導部の弓場先生（右）から注意事項が何点かありました。聴きながら、自分の発する言葉には責任を持ち、他人に不愉快な思いにさせない配慮が必要で、教員の生徒に対する声掛けや生徒同士の会話において、相手を尊重し敬意を払うことで、誰もが心地よく学校生活を送ることができるのだと感じました。







